東御市社協報

ほほえみ

令和6年7月1日発行
119号

発行：社会福祉法人
東御市社会福祉協議会
〒389-0502 東御市鞍掛197
☎0268-62-4455（代表）
http://www.tomisyakyo.or.jp
印刷：グリーン美術出版

～人とひとが福祉でつながるまちづくり～

能登半島地震・復興支援ボランティア
～ 東御市から石川県能登町へ向けて ～

令和６年能登半島地震、復興にはまだ時間を要します。東御市社会福祉協議会では、長野県社協が支援に入っている「能登町」に向けて、４人のボランティアさんに協力をいただき支援活動に参加しました。活動中、地域の皆さんと交流することで「能登を応援したい」そんな気持ちが更に強いものとなりました。

内 容

★理事・評議員の紹介　★社協会費のお願い
★まいさぽ便り　★月間スナップ
★ボランティアセンターかわら板

特 集

★能登半島地震・復興支援ボランティア

社協の Facebook
フォローお願いします♪
検索 東御市社協 Facebook

この社協報の発行には、赤い羽根共同募金の配分金が活用されています

理事会・評議員会

6月7日に第96回理事会、24日に第66回評議員会が総合福祉センターで開催されました。令和5年度の事業報告及び決算報告がされ、承認されました。

理事・監事の皆さん　（敬称略）

	氏　名	区　名
会　長	横山　好範	東上田
副会長	堀川　竹子	西海野
常務理事・事務局長	髙岡　久章	加沢
理　事	中村　眞一	御牧原南部
〃	井戸田　弘	王子平
〃	横山　榮二	曽根
〃	依田　政一	県
〃	寺田　嘉彦	城ノ前
〃	田中　拓哉	小諸市
〃	楢原みち代	新張
〃	荻原　裕子	大石
監事	後藤　菊夫	東町
〃	長岡　里枝	大石

評議員の皆さん

選出分野	氏　名	区　名
市議会の代表	髙木真由美	加沢
地域の代表	白石　一雄	白鳥台
〃	土屋　忠寿	金井
〃	依田　和人	下八重原
民生児童委員協議会の代表	牛山　廣司	片羽
〃	油井今朝幸	祢津南
〃	大谷美知子	海善寺北
〃	俵　和一	下八重原
社会福祉事業の関係者	高橋美也子	本海野
〃	唐澤　光章	中屋敷
〃	白倉　光子	下八重原
〃	阿部貴代枝	別府
〃	平井　尚之	王子平
〃	岩佐　淳	上田市
〃	西澤　正浩	常田
〃	丸山　和	御牧原南部
〃	宮﨑　晴美	本海野
〃	小林　文治	加沢
教育関係者	原澤　利明	海善寺
〃	田中　章子	佐久市
行政関係者	掛川　一郎	御牧原南部

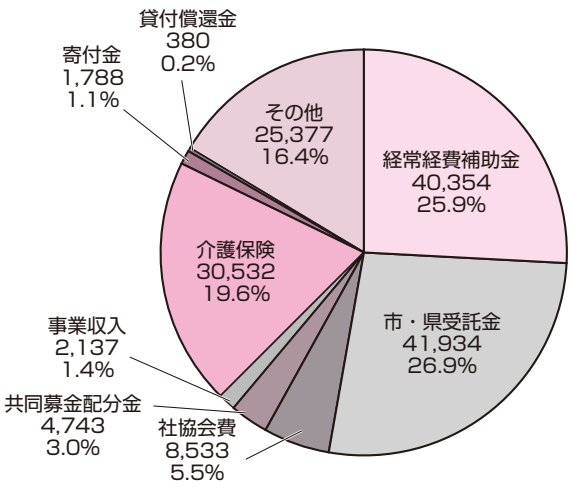
※なお任期は令和7年6月までです

令和5年度　社協事業・収支決算報告（概要）

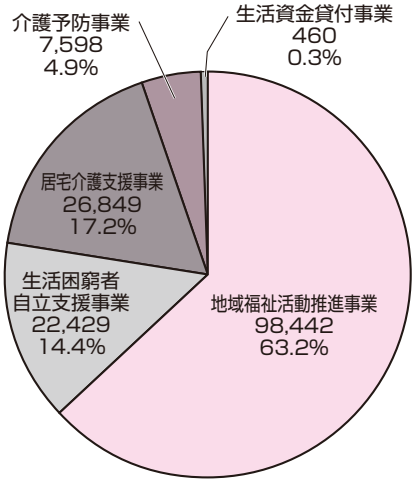
6月7日の理事会、24日の評議員会で、令和5年度社会福祉協議会の事業報告と収支決算が審議され、原案どおり承認されました。

収入と支出の状況（単位：千円）

収入合計　155,778千円



支出合計　155,778千円



あなたも地域の福祉活動を支えるサポーター！

『社協会員』にご加入をお願いします

会員の皆様からご協力いただいた会費が地域の福祉活動を支えています。会員の種類と金額は右の通りです。ご協力をお願いいたします。

会員の種類と金額		
普通会員 （個人・世帯）	賛助会員 （個人・世帯）	法人会員 （企業・団体・施設等）
1,000円	1口　2,000円	1口　5,000円

福祉のまちづくりのために

「福祉体験」学習

ボランティア育成と支援

広報啓発活動「ほほえみ」

福祉車両貸し出し事業

社協ってなーに？

社協は、地域で暮らす誰もが、高齢・障がい・男女などに関係なく支えあうことで、安心して生活できる「地域共生社会」を目指して活動しています。

社協は、住民の皆さんに「会員」としてご参加いただき、福祉を“自分ごと”として捉えられる地域づくりを行っています。また生活困窮支援や在宅介護支援などの「孤立を生まない地域づくり」や、「災害に強いまちづくり」など、幅広い活動により「福祉のまちづくり」を進めています。

令和６年能登半島地震 災害支援ボランティア へ行ってきました

５月１４日～１５日、能登半島地震で被災した能登町へ、ボランティア４人・職員１人が東御市から支援活動に出かけました。 活動場所は、能登町。 今回は個人宅ではなく、地域の子どもの遊び場として親しまれてきた「ケロンの小さな村」という施設で活動しました。

施設内は、建物の倒壊や、地面のひび割れ・土砂崩れなどが発生し、子ども達が安全に遊べない環境になっていました。 そんな施設に、早く子どもたちが戻ってこられるよう、東御のボランティアがお手伝いをしてきました。

能登町内では、いたる所で震災の爪痕が…

倒壊した建物には、近づけませんでした。

危険がないよう ていねいに説明を受ける!

丸太で土砂崩れを防ぐ作業も行いました。

当日の東御からのボランティアメンバー。

参加したボランティアより

復興が道半ばということをよくよく実感した。まだまだできることがあると思った。

こうした機会がないと支援に出かけることも難しいので、一緒に活動出来てよかった。

何か役に立ちたいという想いで参加した。　お手伝いできたことが嬉しい。

受け入れた施設より

自分たちだけでは、もうどうしようもないとあきらめていた。東御の皆さんに手伝っていただいて、希望が湧いてきた。本当に感謝しています。これからも頑張っていきます。

まいさぽ便り

「まいさぽ東御」は、生活や就労に困難を抱えている人の総合相談窓口です

～ わたしらしく「はたらく」を応援 ～

就労準備支援事業「くるmeここから」

一人ひとりの就労への準備期間をグループプログラムで応援します（月２回）。さまざまな事情で働きづらさ・生きづらさのある人が、社会とつながり、自信をもって就労へのステップを踏めるようサポートします。「ここから」はじめてみませんか。

利用者の声

「くるmeここから」の参加を通して少しずつ自信をつけ、就労体験等を経て現在警備員として働くＲさん（30代男性）

参加のきっかけ

当時、４年間の引きこもり状況で、両親から窓口を紹介されました。ただ、そのときは漠然とした不安から何も行動できませんでした。その後、携帯代滞納の督促が届くようになり、**「このままではいけない・・」と勇気を出して一歩を踏み出しました。**

雰囲気は？

自分も含めて集団の場や人とのかかわりが苦手な人が多いので、**お互いへの配慮があり、優しい雰囲気の場**です。程よい距離感で**自分の空間が守られる**ことも安心できる理由のひとつです。

印象に残ったプログラム

コミュニケーションに関するものから芸術活動まで本当に**さまざまなプログラムを経験**しました。最近では、巨大紙相撲大会など**地域のイベントにチームとして参加**したことが印象に残っています。

参加してよかったこと

人とかかわることができるようになりました。さらに、**人とのつながりが生まれ**、自分でも驚いています。また、市民ボランティアのＨさんが自分の担当として１年以上**成長を見守ってくれました。**真摯で優しく、とても心強い存在でした。

これから参加する人へ

色々な参加の方法があるので、**「ありのままの私」で大丈夫。**自分は参加することで、**外に目を向けるきっかけになった**ので、参加の目的は仕事だけではないと思っています。**まずは一度見学をしてみてください。**

生活就労支援センター　まいさぽ東御

受付日時　午前８時30分～午後５時15分　（土日祝休み）
場　　所　東御市鞍掛197　東御市総合福祉センター内　東御市社会福祉協議会
電　　話　0268−75-0222（直通）　メール　maisapo@tomisyakyo.or.jp

10月26日（土）開催予定

「福祉の森ふれあいフェスティバル」参加団体大募集!!

福祉の森ふれあいフェスティバルは、ボランティアや様々な団体のほか、「地域に貢献したい!」という企業等が集まり、この地域に暮らす皆さんへ、福祉・ボランティアの啓発、活動のPR等を行うイベントです。

イベントに参加して地域のことをもっと知りたい！

団体・企業の活動を地域の皆さんにPRしたい！！

一緒に活動する仲間を集めたい!!

そんな皆さん、一緒にイベントを盛り上げませんか♪
まずは、どんな事でもお問い合わせください☆

【問い合わせ先】
福祉の森ふれあいフェスティバル実行委員会事務局
東御市社会福祉協議会（地域福祉係）　☎ 62-4455　✉ info@tomisyakyo.or.jp

月間スナップ

子どもフェスティバル

5月11日、東御市中央公園一帯で、「子どもフェスティバル」が開催されました。社協では、赤十字奉仕団役員の皆さんと、非常食体験ブースを設置しました。ハイゼックスという炊飯袋を利用し、袋の中にお米と醤油と水を入れ、沸騰したお湯の中で約40分間煮ると出来上がります。

参加者の皆さんに作り方を説明しながら、たくさんの人が体験されました。

東上田区出前講座「地域の防災を考える」

5月11日、東上田区からの依頼により出前講座を実施しました。テーマは「地域の防災を考える～災害のために地域で出来る備えとは～」というもの。「災害の話なのに、なぜ社協なのか？」というお話から、「それでは地域でどんな備えをしていったらいいのか？　できるのか？」等、参加された住民の皆さんと考えました。社協では、地域の皆さんのご要望に合わせて、様々な講座を行っています。ぜひ、気軽にお問い合わせください。

「福祉運営委員研修会」を開催

5月25日、福祉運営委員等を対象に、研修会を開催しました。前半の事例発表では、日向が丘区の「個別訪問で安否確認や役員との顔つなぎを行っている様子」、大日向区の「区の枠を超えて、地域で求められている『安心安全』に向けた活動を組織的に進めている様子」を、それぞれご紹介いただきました。後半では、参加した委員同士が、日ごろの悩みや活動などをグループで共有する時間を設け、活発な意見交換が行われました。

「福祉団体交流会」を開催

6月3日、福祉団体交流会が行われ、福祉団体の会員および関係者約110人が第二体育館へ集まりました。日ごろ、福祉団体として地域の中で活動されている皆さんが、その情報交換・交流を目的に毎年開催されています。参加者は、ユニバーサルスポーツ「ボッチャ」を楽しみながら、コミュニケーションを図りました。優勝は海善寺北区の「善友会チーム」。参加者は勝敗に関わらず、楽しみ、交流が深められた様子でした。

ボランティアセンターかわら版

「楽しく交流する会」を開催しました

６月７日、楽しく交流する会を群馬県嬬恋村、休暇村嬬恋鹿沢で行いました。この交流会は、東御市ボランティア連絡協議会に所属するボランティアと、地域の障がい者団体が交流を深めることを目的に行っているものです。この日は約 45 人が参加し、交流を行いました。

▲団体の活動紹介・情報交換の様子

▲午後はボッチャ・散策などを楽しむ

東御市内で活動している“ボランティア連絡協議会”

●ボランティア連絡協議会ってなに？

ボランティア連絡協議会、通称「ボラ連」とは、加入している団体・個人同士と社会福祉協議会で連携・協働しながら、ボランティアの啓発や普及の活動を行っている組織です。

●誰でもボランティア連絡協議会に入れるの？

ボランティア活動を行っている団体や個人であれば入ることができます。

●ボランティア連絡協議会ってどんな活動をしているの？

ボラ連ではボランティア活動の啓発活動をしたり、研鑽を積むために研修会を行ったりしています。主なものは次の４つになります。

【楽しく交流する会】
障がいを持った方々と
ボランティアの交流会

【福祉の森ふれあい
フェスティバル】
ボランティアの
啓発イベント（10月）

【ボランティアセンター研修会】
ボランティアの見識を深め、
活性化を目的とした研修会

【総会】
ボランティア連絡
協議会の総会

善意をありがとうございます

（令和6年4月、5月 受け付け分　順不同）

㈲白鳥薬局　様 ・・・・・・・・・・・・・・・・ タオル55枚
匿　　名　様 ・・・・・・・・・・・ ポータブルトイレ1台
匿　　名　様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・金10,000円
匿　　名　様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・紙オムツ
㈱アメニティーズ　様 ・・・・・・・・・・ 金600,000円
匿　　名　様 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 男性用下着
匿　　名　様 ・・・・・・・・・・・・ タオル、シーツ等
匿　　名　様 ・・・・・・・・・・金10,000円、下着5点
匿　　名　様 ・・・・・・・・・・・・・・・ 介護用ベッド
匿　　名　様 ・・・・・・・・・・ ポータブルトイレ1台

ウエスをありがとうございます

花づなの会　様

「フードサポートとうみの縁（えん）」（食料支援事業）へ寄付ありがとうございます

丸山和躬 様　　小宮山丈夫 様　　佐藤美菜子 様
(株)馬場音一商店 様
東洋羽毛北信越販売（株）長野営業所 様　他16人様

〈フードサポートとうみの縁（食料支援事業）の利用状況〉

利用された延人数	78人
お渡しした食品	合計　1,432個（367.1kg）
お渡ししたお米	合計　323kg

ゆめぽけっと（東御市　子ども第三の居場所）へのご寄付をありがとうございます。

匿名様…おもちゃ一式　　匿名様…おもちゃ、本
匿名様…おもちゃ、本　　匿名様…本
匿名様…花の苗3種　　匿名様…おもちゃ（LaQ）
土屋みち子　様…幼児用玩具各種

▲㈱アメニティーズ様

社協のケアマネージャーよりみなさまへ あったかいごだより

No.65

昨年の７月は、気象庁が統計を取り始めてから 125 年間で最も暑い夏となりました。全国で 36,549 人が熱中症で緊急搬送され、異常気象の影響を受けました。
今年も猛暑が懸念される中、熱中症対策が重要です。

室温管理やこまめな水分補給はもちろんですが、熱中症になりにくい体づくりが大切です。適度に体を動かし、肉や魚を積極的に食べ暑さに負けない体づくりをしていきましょう。

熱中症の初期症状は、めまいや立ちくらみがあります。もしそのような症状があったら、安全で涼しい場所で横になって休みましょう。また、太い静脈がある首筋やわきの下を冷やすのが効果的です。吐き気や嘔吐などがあり水分摂取出来ない場合は医療機関へ受診しましょう。

熱中症について意識し、暑い夏を乗り切りましょう。

田中商店街女性の会が花植え作業 初めて生ごみリサイクル堆肥活用

しなの鉄道田中駅前の花壇に５月 23 日、田中商店街女性の会（武田順子会長、10 人）による「花植え作業」が行われました。恒例の作業ですが今回は初めて、生ごみリサイクル堆肥を活用しての花植えです。

花壇に生ごみリサイクル堆肥を混ぜながら、ニチニチソウやペチュニアなど約２００本の苗を植えました。市では「生ごみ」を資源ととらえ、紙くずなどと一緒に焼却処理せず、生ごみリサイクル施設「エコクリーンとうみ」で堆肥化し、燃やせるごみの減量・資源化を進めています。

ニチニチソウやペチュニアなど約200本を植えました

職員を募集します

東御市社会福祉協議会では次のとおり職員を募集します。

◆**募集期間**
令和6年7月1日（月）～7月31日（水）必着
午前8時30分～午後5時15分（土曜、日曜、祝日を除く）

◆**職種・人数**
福祉総合職　　１名

◆**応募資格**（下記の条件にあてはまる人）
社会福祉士

◆**勤務条件**
①勤 務 日　　月曜日～金曜日
②勤務時間　　8時30分～17時15分
③給　　与　　東御市社会福祉協議会職員給与規程による
④社会保険等　　東御市社会福祉協議会の規定による社会保険・労働保険加入、有給休暇

◆**申し込み**
職員採用試験申込書に履歴書及び資格証明書（写し）を添付し、社会福祉協議会事務局に提出して下さい。（申込書は、社協事務局に用意してあります。また、ホームページからダウンロードすることもできます。）

◆**採用試験**
応募締め切り後に書類選考のうえ、面接等により採用を決定します。

◆**応募先・問い合わせ先**
詳細は事務局までお問い合わせ下さい。
東御市社会福祉協議会事務局
東御市鞍掛197 ☎(0268)62-4455
http://www.tomisyakyo.or.jp/

●編集後記

5月、能登半島へ支援活動に行って来ました。出発前は“被災地”として見てしまいがちだった能登半島。実際に足を運び、その自然などに触れる中で、改めて魅力ある地域だと実感しました。その魅力ある能登が一日も早く復興できるよう、東御市からもできる支援をしていきたい― 改めてそう感じました。

（小野紘彰）